

# 親子で被災地交流 参加者募集!!

一宮市社会福祉協議会では、東日本大震災の被災地を訪問して被災した児童や高齢者と交流をしながら“絆”を深める「親子で被災地交流事業」を開催します。児童と保護者が一緒に被災地を考える貴重な交流になりますので、ぜひぜひご参加下さい。

2泊3日で岩手県大船渡市、陸前高田市を訪問し、“絆”の大切さを考えてみよう！

8/21  
(金)

1日目は県営名古屋空港より(7:15)出発。着後、津波伝承館を訪問し津波の怖さを考えます。午後からは陸前高田市の被災状況をボランティアガイドさんの同行により見学します。

2日目は大船渡市内の放課後児童クラブ「にこにこ浜っ子クラブ」で食べたり、遊んだりして“絆”を深めます。今年は交流の記念にエコカップアートを作成します。また保護者は陽だまりサロンを訪問し、被災された方と交流します。

8/22  
(土)

3日目は大船渡市立博物館を訪問し大船渡市の歴史と復興の様子を学びます。午後からは大自然の中でゆっくり疲れを癒して県営名古屋空港へ戻ります。(17:35着)

※詳細については、参加者決定後、改めて送付します。  
※児童のみ手話コーラスの練習を予定しております。  
(8月上旬の午後に2時間程度を予定)



## お申し込みについて



対象：市内の小学校に在学中の5、6年生とその保護者  
※昨年参加された児童は申込みできません。

参加費：1家族30,000円(宿泊費、旅費等含む)

定員：10組20名(1家族2名まで)  
※応募多数の場合は抽選となります。

申込み：7月10日(金)までに電話(63-4800)またはFAX(61-2970)で一宮市社会福祉協議会尾西支部までご連絡下さい。  
※FAXの場合は、必ず発信者番号が分かるようにして下さい。

発表：申し込み家族全員に通知でお知らせします。  
抽選の場合は7月13日に抽選を行い決定します。  
なお、当選者は7月25日(土)に事前説明会を開催しますのでご出席下さい。(午前中の予定)

### 【保護者の皆様へ】

東日本大震災から4年半が経過しようとしています。まだまだ復興はこれからというのが現状です。そんな状況を子どもと一緒に見るにより、同じ価値観を共有することができ、家族の絆も深まります。時間が経過すればするほど、あんなに悲惨だった状況も忘れかけてしまいます。この機会にぜひもう一度被災地のことを考えてみませんか？

※この用紙に直接記入し、FAXいただいても構いません。

## 「親子で被災地交流」FAX用参加申し込み用紙

社会福祉法人一宮市社会福祉協議会尾西支部 行き TEL: 63-4800 FAX: 61-2970 【7/10(金)締切】

ふりがな		学校名・学年	小学校	年
児童名	(男・女)	生年月日	平成	年 月 日生
住所		電話番号	( )	—
ふりがな		児童との続柄		
保護者名	(男・女)	生年月日	昭和	年 月 日生
住所		電話番号	( )	—

### 【緊急時連絡先】

お名前		児童との続柄		電話番号	( )	—
-----	--	--------	--	------	-----	---

東日本大震災から4年半が経過しようとしています。まだまだ復興はこれからというのが現状です。そんな状況を子どもと一緒に見るにより、同じ価値観を共有することができ、家族の絆も深まります。時間が経過すればするほど、あんなに悲惨だった状況も忘れかけてしまいます。この機会にぜひもう一度被災地のことを考えてみませんか？

